

第1回 青森県国土強靱化地域計画策定有識者会議 資料

青森県国土強靱化地域計画の策定について

平成28年10月24日

青 森 県

1. 本県における地域計画策定の趣旨

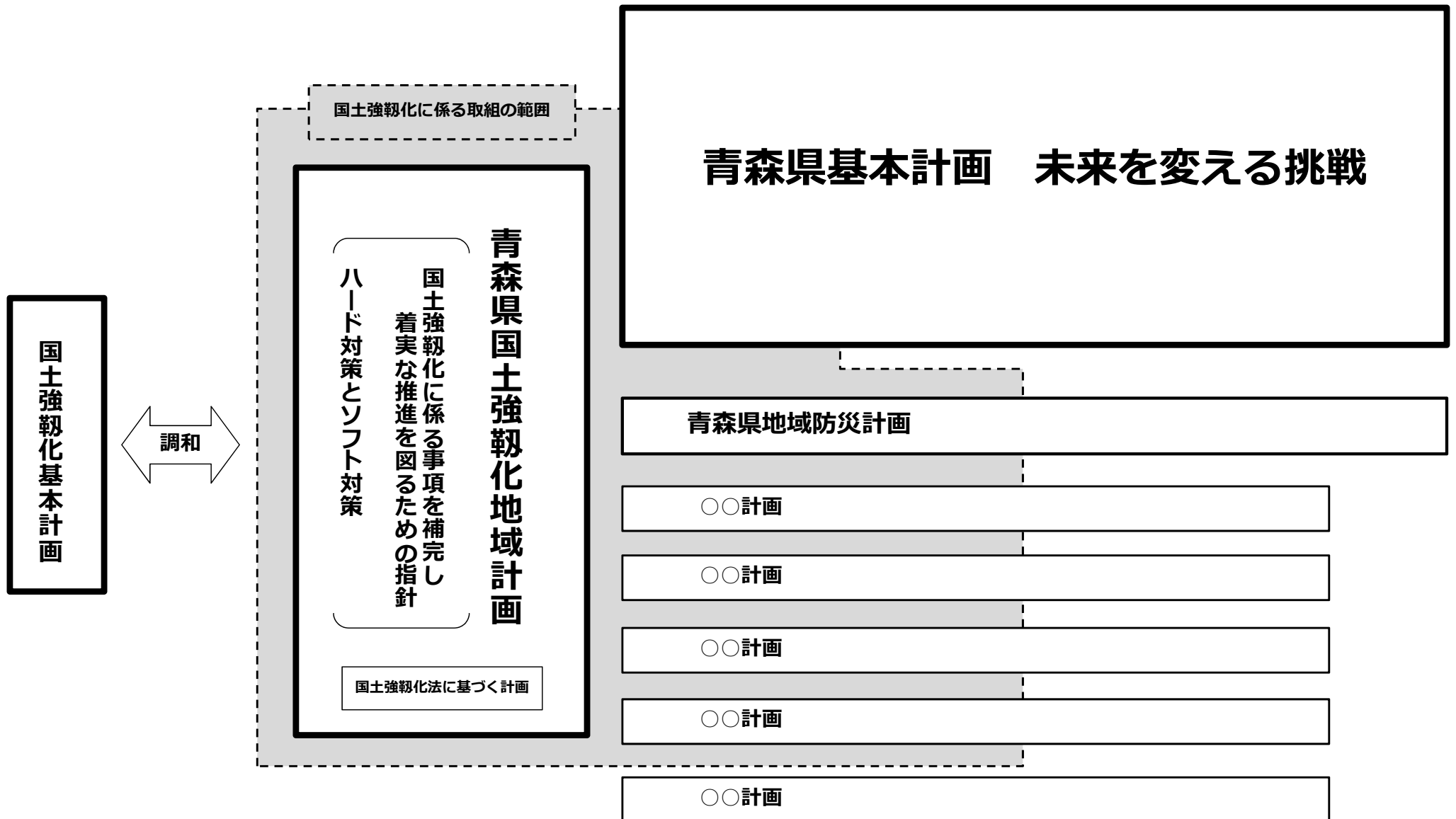
○ 計画策定の趣旨

- ◆ 本県においては、「**みんなで作る安全・安心な青森県**」をめざし、「**災害や危機に強い人づくり、地域づくり**」に係る取組を進めてきたほか、本県独自の取組である「**防災公共**」を進めてきたところ

国土強靱化の考え方は、こうした取組と方向性を同じくするもの

- ◆ 「**命と暮らしを守る青森県**」をめざし、**県民の命を守ることを最優先**に、大規模自然災害が発生しても、**機能不全に陥らない、迅速な復旧・復興が可能な、強靱な地域づくり**を推進するため、計画を策定するもの
- ◆ 計画に基づく施策の取組を通じて、**脆弱性を克服**するとともに、**強み**をさらに磨き上げ、**本県の魅力のより一層の向上**につなげていくもの

2. 地域計画の位置付け（イメージ）



(参考) 青森県基本計画 未来を変える挑戦

○ 政策・施策体系（4つの分野）

「産業・雇用分野」、「安全・安心、健康分野」、「環境分野」、「教育、人づくり分野」

○ 国土強靱化の取組と関連が深い施策分野

「安全・安心、健康分野（命と暮らしを守る）」

- 7 災害や危機に強い人づくり、地域づくり

(1) 安全・安心な県土づくり

地震や津波、台風などの自然災害から県民の命と暮らしを守るため、**災害に強い県土づくり**に取り組む

- ①防災インフラ整備 ②住宅・建築物の耐震化
- ③道路、河川、海岸、土砂災害危険個所などの整備・修繕・更新

(2) 地域防災力の向上と危機管理機能の充実

自らの手で災害から地域を守る取組を促進し、**地域の防災力・減災力を高めるとともに、**様々な危機への**対応能力の充実**に取り組む

- ①東日本大震災の記憶や教訓の伝承 ②十分に情報を入手・活用できる環境づくり
- ③防災意識の定着、自主防災組織や防災ボランティア等の促進
- ④災害や危機の発生時における連携・協力体制づくり
- ⑤あらゆる危機を想定したマニュアルの整備や訓練の実施

(参考) 青森県地域防災計画

○ 目的

災害対策基本法等に基づき、災害等に対処するため、**防災に関し必要な体制を確立するとともに、とるべき措置を定め、総合的かつ計画的な防災事務または業務の遂行により、県の地域と県の住民の生命、身体、財産を災害等から保護**することを目的とする。

(地震・津波災害対策編、風水害等災害対策編、原子力編)

○ 主な項目

- ① 防災組織（県及び防災関係機関の防災組織及び体制）
- ② **災害予防計画**（災害の発生、または災害の拡大を未然に防止するための施策、措置等）
- ③ **災害応急対策計画**（災害が発生し、または発生するおそれがある場合に、災害の発生を防御し、または災害の拡大を防止するための応急的措置等）
- ④ **災害復旧対策計画**（被災した施設の応急復旧終了後における原形復旧に加え、再度の被害発生防止並びに民生の安定及び社会経済活動の早期回復を図るために講ずべき措置）
- ⑤ 雪害対策、火山災害対策、事故災害対策計画（風水害等災害対策編）
- ⑥ 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進計画（地震・津波災害対策編）
- ⑦ 原子力災害事前対策、緊急事態応急対策、原子力災害中長期対策（原子力編）

※ 石油コンビナート等災害防止法に基づく「青森県石油コンビナート等防災計画」も策定済

(参考) 関連する県の計画

○ 国土強靱化の取組と関連が深い計画の主なもの

(「青森県基本計画 未来を変える挑戦」、 「青森県地域防災計画」 以外)

- ◆ 防災公共推進計画
- ◆ 防災物流インフラ強化計画 (策定中)
- ◆ 緊急輸送道路ネットワーク計画

- ◆ 河川整備計画
- ◆ 岩木山火山噴火緊急減災対策砂防計画

- ◆ 公共施設等総合管理計画
- ◆ 橋梁長寿命化計画・トンネル長寿命化計画
- ◆ 耐震改修促進計画
- ◆ 公立学校等施設整備計画

- ◆ 青森県BCP
- ◆ 青森港BCPほか
- ◆ 青森空港BCP

… (ほか)

3. 計画策定の手順

- 基本的には**国のガイドラインに沿った手順**で策定
- 主たる項目等についても、**国の基本計画に準拠**

項 目		国土強靱化基本計画（国）	本県の対応案
1	目指すべき将来の姿の設定 （＝計画サブタイトル）	※ 設定した「目指すべき将来の姿」の実現が、災害によって頓挫しないよう強靱化の取組を進めていくという趣旨【国ガイドライン】	● 「青森県基本計画 未来を変える挑戦」を踏まえ設定
2	地域を強靱化する上での目標の明確化	● 基本目標（4項目） ● 事前に備えるべき目標（8項目）	● 項目は国に準拠し、地域特性を反映
3	起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）の設定	● 大規模自然災害を想定し「事前に備えるべき目標」に沿ってリスクシナリオ（45項目）を設定	● 項目は国に準拠し、地域特性を反映
4	脆弱性の分析・評価 課題の検討	● リスクシナリオを回避するための施策群（プログラム）について、達成度合いや進捗を把握し、課題を洗い出し	● 手法は国に準拠
5	リスクへの対応方策の検討	● 脆弱性評価の結果に基づき、プログラムの推進方針をとりまとめ	● リスクシナリオ毎に施策を整理 ● 取組主体等も明記
6	対応方策について重点化・優先順位付け	● リスクシナリオに沿った45のプログラムのうち、重点化すべき15のプログラムを選定	● 「県民の命と暮らしを守る」観点から選定

4. 有識者会議における意見聴取の進め方

回次	計画 ステージ	左の内容	①目指すべき 将来の姿	②基本目標 ③事前に備える べき目標	④リスクシナリオ の設定	⑤脆弱性の 分析・評価 ⑥課題の検討	⑦リスクへの 対応方策	⑧対応方策の 重点化
【第1回】	骨子案	柱建て	案	案	案	情報提供	情報提供	考え方
【第2回】	検討案	骨子案に 肉付け	成案	成案	成案	案	案	案
【第3回】	素案	概ね 仕上がり	↓	↓	↓	成案	成案	成案
【第4回】	案	最終案	↓	↓	↓	↓	↓	↓

- ①骨子案 … 基本的な考え方・柱建て・項目等を示したもの
- ②検討案 … 計画（骨子）の全ての項目について肉付けしたもの（検討中の項目を含む）
- ③素案 … 計画（検討案）の熟度を高めたもの（パブリックコメント等に使用）
- ④案 … パブリックコメント等を踏まえ所要の修正を行った最終案

5. スケジュール（現時点の想定）

	9月	10月	11月	～ 平成29年度のできるだけ早い時期
検討開始	第1回 本部会議			
骨子案		第1回 有識者会議		
検討案	脆弱性評価 → 取組方策検討			第2回 有識者会議
素案			第2回 本部会議	第3回 有識者会議 パブリックコメント
最終案				第4回 有識者会議 第3回 本部会議 決定